

平成20年12月4日

平成20年度中間損益状況について

丸善石油化学株式会社

第71期中間決算(平成20年4月1日から9月30日まで)概況

当中間期におけるわが国経済は、原油等の資源価格の高騰や米国のサブプライムローン問題の深刻化に伴う金融危機を背景とする世界経済の低迷により、設備投資や個人消費の減少、急速な円高による輸出低迷等、景気の停滞が鮮明となりました。

石油化学業界におきましては、世界経済の低迷がこれまで好調であったアジア市場にも波及し、中国を中心とする需要減少が顕著となり、各社のエチレンプラントは相次ぎ減産や停止を決定する等の対応を余儀なくされ、当中間期におけるわが国のエチレン生産量は前年同期比で7.3%減の347万トンとなりました。さらに、原油・ナフサ価格の高騰に伴う原材料価格の高騰に製品価格の改定が追いつかず、収益の圧迫要因となりました。

このような状況のもとで、当中間期は当社が定修年であったことから、製品販売数量は前年同期比7.5%減となりました。一方、原料高騰や製品価格の見直し等を反映して売上高は19.2%増の271,974百万円となりましたが、経常利益は2,649百万円減の5,029百万円となりました。

【中間決算】

(単位:百万円)

	平成20年度中間 (第71期中間)	平成19年度中間 (第70期中間)	対前年度中間比較
売上高	271,974	228,253	43,721
営業利益	4,691	7,342	△ 2,651
経常利益	5,029	7,678	△ 2,649
当期中間純利益	3,644	4,958	△ 1,314

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨て表示。

【販売状況】

(単位:トン)

	平成20年度中間 (第71期中間)	平成19年度中間 (第70期中間)	対前年度中間比較
エチレン	326, 100	376, 900	△ 50, 800
プロピレン	265, 500	297, 800	△ 32, 300
BTX	341, 200	393, 700	△ 52, 500
MEK	85, 500	90, 000	△ 4, 500
その他	891, 200	906, 900	△ 15, 700
合 計	1, 909, 500	2, 065, 300	△155, 800

(注) 記載数量は、百トン未満を四捨五入表示。

以 上

* お問い合わせ

丸善石油化学株式会社

人事総務部広報グループ

TEL:03-3552-9361

FAX:03-5566-8391